

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー情報

登録番号	第 430 号 いしばし ひでゆき
氏名	石橋 秀行
性別	男
所属先 名称 役職	石橋工機株式会社 専務取締役
専門分野	野生鳥獣保護管理、獣害対策の担い手育成、イノシシ・シカ・アライグマの被害防止対策、普及啓発
対応可能地域 その他	九州
活動履歴	
2001年～	猪・鹿による実被害地(久留米市・旧甘木市)での防除対策指導実施。 同年より猪被害の出易い里山を調査し、共通点を探る。
2004年～ 2006年	久留米市からの依頼によって、猪による実被害地に出向き被害報告書作成。 同年より他県の猿害対策資料を収集して久留米市に寄贈し、事前に有害獣捕獲班の体制を整え、野猿による人身被害初日より有害獣捕獲班による捕獲活動に貢献。
2007年	各年度のメッシュ番号毎に、狩猟鳥獣捕獲数の集計数を福岡県へ公開依頼し、捕獲密度を調査。 特定非営利活動法人野生鳥獣保護管理会を設立し、勉強会、講演会を開催。
2010年～	地元において、鳥獣保護管理に関わる様々な助言・指導を継続中。 福岡県八女市を協働で特定外来生物アライグマ被害防除活動及び、アライグマの危険性を防除についての講演会や勉強会を開催するとともに、防除活動もあわせて継続中。 また、自分達の畑は自分たちで守りたいという農業従事者達への支援として、狩猟免許取得に係る受験前の勉強会や講演会への講師のほかにも、各種申請について助言・指導を行っている。
2008年8月	大分県日田市西部振興局において、アライグマ被害防止庁内連絡会で講師
2009年6月	福岡県宗像市において、イノシシ被害に於ける先進的な取組について講師
2010年6月	福岡県八女市において、狩猟と有害鳥獣捕獲について
2010年10月	福岡県八女市において、イノシシの生態と習性についての講義及び箱罠の架設方法について研修会